# 健康食品・サプリ [成分] のすべて ナチュラルメディシン・データベース 日本対応版〈第6版〉

# お詫びと訂正

本書において、399頁の成分名「グレープフルーツ」の「医薬品との相互作用」において、403頁に欠落がありました。欠落部分は赤枠囲みの部分です。

読者の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたしますとともに、下記のように 訂正いたします。

# 高血清コレステロール値を下げる医薬品(スタチン系 滋)

スタチン系薬と呼ばれる血清コレステロール値を下げる医薬品は体内で代謝されてから排泄されます。グレープフルーツジュースはスタチン系薬の代謝を抑制する可能性があります。グレープフルーツジュースとスタチン系薬を併用すると、スタチン系薬の作用および副作用が増強するおそれがあります。グレープフルーツはLovastatin、シンバスタチン、アトルバスタチンカルシウム水和物など、特定のスタチン系薬の体内での代謝を抑制するようです。

### 中ブデソニド

ブデソニドは体内で代謝されてから排泄されます。グレープフルーツはブデソニドの排泄を抑制する可能性があります。グレープフルーツとブデソニドを併用すると、ブデソニドの副作用が増強するおそれがあります。

#### 高セリプロロール塩酸塩

グレープフルーツはセリプロロール塩酸塩の吸収量を減少させるようです。そのため、セリプロロール塩酸塩の効果が弱まるおそれがあります。セリプロロール塩酸塩とグレープフルーツを併用する場合は、少なくとも4時間はあけてください。

#### 高クロピドグレル硫酸塩

クロピドグレル硫酸塩はプロドラッグです。プロドラッグが作用するためには体内で活性化される必要があります。グレープフルーツはクロピドグレル硫酸塩の体内での活性化を減少させるようです。そのため、クロピドグレル硫酸塩の効果が弱まるおそれがあります。グレープフルーツとクロピドグレル硫酸塩を併用しないでください。

## 中コルヒチン

コルヒチンは体内で代謝されてから排泄されます。グレープフルーツはコルヒチンの体内からの排泄を抑制する可能性があります。しかし、グレープフルーツがコルヒチンの体内からの排泄を抑制しないことを示す研究もあります。さらに明らかになるまでは、グレープフルーツの摂取に関してコルヒチンの添付文書の指示に従ってください。

#### 中ナドロール

ナドロールは細胞内のポンプによって輸送されます。 グレープフルーツは、これらのポンプの働きを変化させ、 ナドロールの体内への吸収量を減少させる可能性があり ます。グレープフルーツとナドロールを併用すると、ナ ドロールの効果が減弱するおそれがあります。しかし、 グレープフルーツはナドロールの体内吸収量に影響を及 ぼさないことを示す研究もあります。さらに明らかにな るまで、グレープフルーツの摂取に関するナドロールの 添付文書の指示に従ってください。

#### 中オキシコドン塩酸塩水和物

オキシコドン塩酸塩水和物は体内で代謝されてから排泄されます。グレープフルーツジュースはオキシコドン塩酸塩水和物の代謝を抑制する可能性があります。グレープフルーツジュースとオキシコドン塩酸塩水和物を併用すると、オキシコドン塩酸塩水和物の作用および副作用が増強するおそれがあります。

#### 中スニチニブリンゴ酸塩

スニチニブリンゴ酸塩は体内で代謝されてから排泄されます。グレープフルーツジュースはスニチニブリンゴ酸塩の代謝を抑制する可能性があります。グレープフルーツジュースとスニチニブリンゴ酸塩を併用すると、スニチニブリンゴ酸塩の作用および副作用が増強するおそれがあります。しかし、スニチニブリンゴ酸塩に対するグレープフルーツジュースの影響は重大な問題ではないことを示る研究もあります。さらに明らかになるまでは、グレープフルーツの摂取に関してスニチニブリンゴ酸塩の添付文書の指示に従ってください。

# 高チカグレロル

チカグレロルは体内で代謝されてから排泄されます。 グレープフルーツジュースはチカグレロルの代謝を抑制 する可能性があります。グレープフルーツジュースとチ カグレロルを併用すると、チカグレロルの作用および副 作用が増強するおそれがあります。

# 中トルバプタン

トルバプタンは体内で代謝されてから排泄されます。 グレープフルーツジュースはトルバプタンの代謝を抑制 する可能性があります。グレープフルーツジュースとト ルバプタンを併用すると、トルバプタンの作用および副 作用が増強するおそれがあります。